作業途中

第5回えべつ未来市民会議　「まちづくり部会」（平成24.5.23）

ハード

短期（すぐにでも）

- 江別駅前は市街地なのに商店が開いていない
- 農協が撤退する江別駅周辺にスーパーが必要
- 野幌駅構内への店舗誘致

中期（5年程度）

- 江別駅の改築
- 江別駅に市のコミュニティ会場を設置
- 江別駅をデイサービス、病院、託児所などの複合施設として整備
- 江別駅前に地産地消のレストラン街を整備
- 江別駅周辺にれんがを使った商品などを扱うやきもの街を整備
- 江別駅周辺を住宅街として整備
- ギャラリーや休息スペースなど人が集まる場所の整備
- 病院、保育所、大型書店、大型駐車場の整備・誘致
- 江別駅周辺の開発は一つひとつではなく一体的な整備が必要
- 駅と直結する大型店舗の誘致
- 商店街の入った集合住宅を整備し、江別駅と地下道で直結
- ＪＲによる交通の便がよいまち
- 高齢者と子どもが一緒に活動できる施設の整備
- 交通網が東西だけで南北が未整備
- 道路、店舗、公園トイレのバリアフリー化
- 仕事帰りに利用できる飲食店を野幌駅高架下に誘致
- 中心街に学生の作品などを展示する美術館、アート通りを整備
- 野幌駅周辺に商業施設の誘致
- 条丁目の市街地をどういうまちづくりにしようとしているのか不明

長期（10年程度）

- 歩行者も通行できる全天候型サイクリングロードの整備
- 自転車で市内散策できるサイクリングロードの整備
- 人を呼び込むためのサイクリングロードの整備
- 街並み整備、まちづくりへの活用
- 野幌駅を降りたらレンガの街並みがあるとよい
- 道路にレンガを敷くのは車椅子にとって危険であり、無駄なお金
- 未整備となっている生活道路の整備
- 大麻・文京台を早稲田大学前のように学生が定着する町に整備
- 大麻地区から国道12号への連絡の不便さの解消
- 市民１人１つれんがを焼き、街並みに活用

ソフト

短期（すぐにでも）

- 野幌駅高架下、駅前広場の活用
- 駅に物産展や農作物を販売できる場所が必要
- 江別駅前の農協が撤退すると買い物難民がでるため対策が必要
- 買い物難民のための無料バス
- 分断されていた野幌の地区をつなげて賑わいを創出

中期（5年程度）

- 自家用車を使わなくてもいいまちづくり
- バス路線のあり方をきちんと考えることが必要
- レンタルサイクル、サイクルシェアリング、カーシェアリングの実施
- 路線の多様化、低床バス導入の支援
- 市内循環バス、コミュニティバスの整備
- １００円でどこでも乗れる循環バス
- 温泉施設や自動車学校等の送迎バスの活用

交通

- 江別駅前の活性化が必要
- 駅周辺は公共施設整備よりも企業誘致が必要
- 箱物ではない江別の顔が必要

長期（10年程度）

- 公共交通機関の充実
- 江別、野幌、大麻の地域ニーズにあわせたまちづくり
- 豊幌地区の位置づけ

【枠外】

ソフト面でワンストップ化

- 各地区ではなく、江別全体が一カ所にまとまれる場所の整備

ハードづくり

- 学生用のイベント、コンサート、展示などの多目的スペースの整備
- 都市と農村の調和のあるまち
- 江別の強みを活かし財政負担が少ない市民協働のまちに
- 学生が４年間地域とかかわりながら楽しく過ごせる街
- 都会のよさの部分と都会ではないよさの部分があるまち
- 森林公園があり、公園が多く、大きな川がある緑のまち
- 歩道を花で飾る
- 他の自治体と競わず贅沢ではない真の豊かさを感じるまちに
- 人を減らさないように住みやすいまちづくりが必要